基礎情報処理(F) 第10回資料

Webページの作成

担当者: 高久雅生 2007年6月30日(土) masao@nii.ac.jp

事務連絡:課題4提出

- 6月29日時点で、11名から提出(受領通知済み)
 - ちなみに、以下のような要件を満たさないものがありました。
 - 4種類の画像を貼付
 - ウィンドウ単位のスクリーンショット
 - 課題内容をよく読んで、確認すること

前回のおさらい

- 前回は、ペイントを用いた画像ファイルの処理を 演習した
 - 回転
 - -縮小
 - ートリミング
 - 画像ファイル形式
 - etc.

本日のお品書き

- Webページの作成を演習します
 - HTMLとは?
 - メモ帳によるHTMLファイルの記述、作成
 - Webページとしての公開

HTML

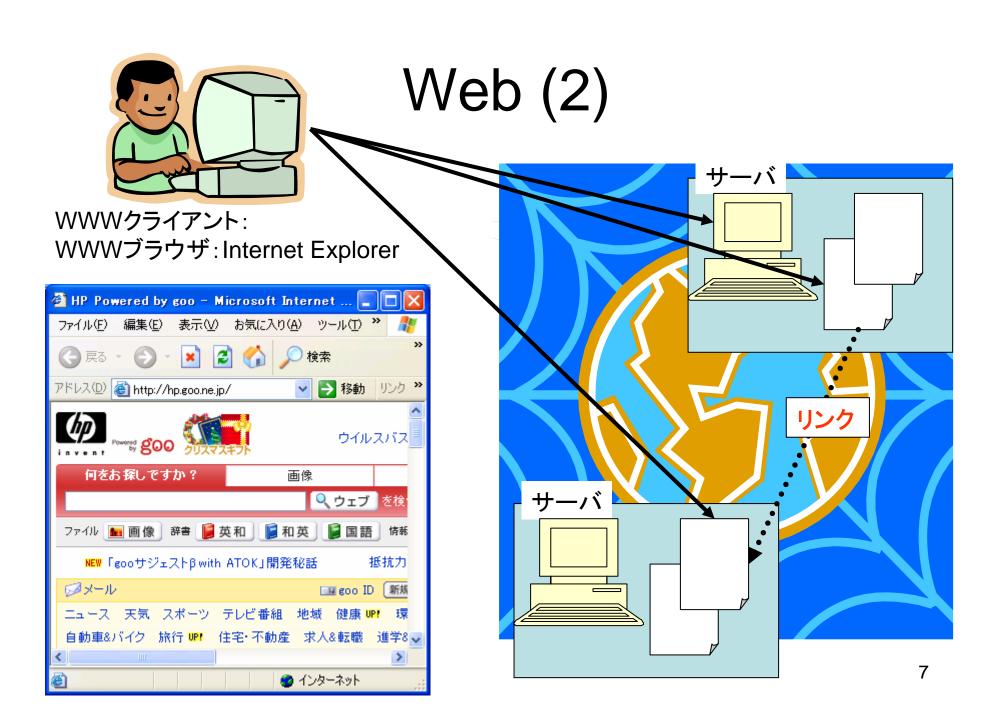
(HyperText Markup Language)

- ハイパーテキスト記述用言語
- Webページの作成に使用される記述言語

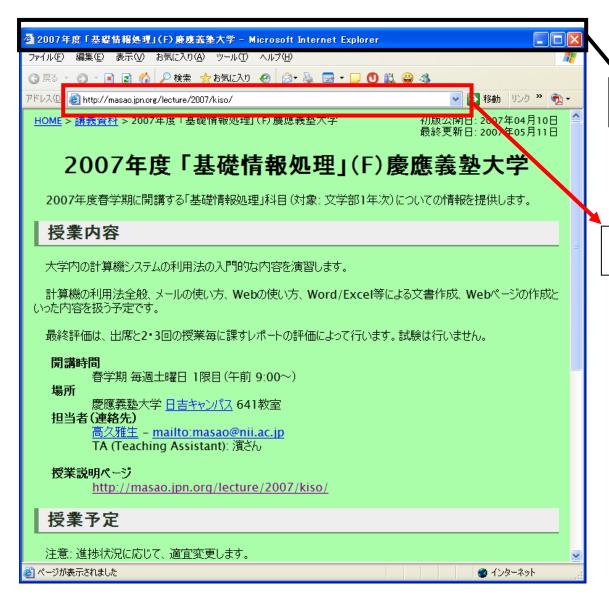
ちょっと復習

WWW: World Wide Web(1)





Webページ



Webページのタイトル

"2007年度「基礎情報処理」 (F)慶應義塾大学"

WebページのURL

http://masao.jpn.org/lecture/2007/kiso/

Webページ(2)



Webページのタイトル

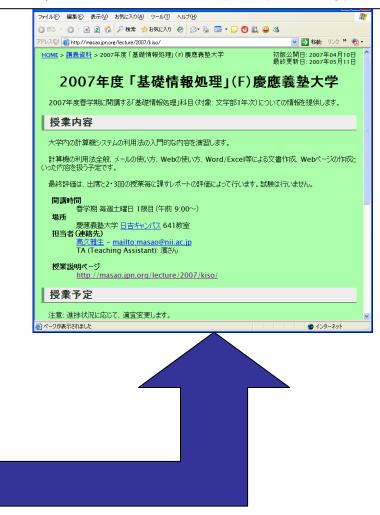
慶應義塾ホームページ

WebページのURL

http://www.keio.ac.jp/

■ index.html - メモ帳 ファイル(F) 編集(E) 書式(Q) 表示(V) ヘルプ(H) K?xml version="1.0" encoding="EUC-JP"?> <!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD XHTML 1.0 Strict//EN"</p> "http://www.w3.org/TR/xhtml1/DTD/xhtml1-strict.dtd"> <html xmlns="http://www.w3.org/1999/xhtml" lang="ja" xml:lang="ja"> <head> <meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=EUC-JP" /> /> /> /> /> <!ink rev "made ine!" "marries:masassiff.ac.;;; /> <!iink rel="stylesheet" href="../../default.css" type="text/css" /> <style type="text/css"> .google-ads { display:none; }</style> <title>2007年度 「基礎情報処理」 (F) 慶應義塾大学</title> </head> <body> <div class="navi">HOME > 講義資料 > 2007年度 「基礎情報処理」 (F) 慶應義塾大学</div> <div class="last-update">ネスフ版公開日: 2007年04月10日</div> <div class="last-update">最終更新日: 2007年06月22日</div> 〈h1>2007年度 「基礎情報処理」(F)慶應義塾大学〈/h1〉 2007年度春学期に開講する「基礎情報処理」科目(対象:文学部1年次)についての情報を 提供します。 <h2 id="toc1_1">お知らせ</h2> <dt>2007-05-27</dt><dd>(ましかによる今労―週間休譜 (<a href="http://www.keio.ad 題2の提出締切を一 6月2日 (土) 1時限 週間延長し、6月7

IEで表示する(HTMLを自動的に解釈)



メモ帳でHTMLを書いてみよう!

• 最も基本的な構成:

```
<html>
<head>
<title>基礎情報処理</title>
</head>
<body>
<h1>基礎情報処理を学ぶにあたって</h1>
簡単なWebページの作り方を演習します
</body>
</html>
```

Webページ作成の練習

- メモ帳でHTMLを記述する
- ファイル名 test.html として保存する
- IEで開いて、見栄えを確認
- HTMLファイルで画像を挿入するよう指定
 - IEで見栄えを確認
- 公開の練習

HTMLのお約束

- タグ: <と>で囲まれたもの
 - <と>の中に書かれた部分がタグの意味を表現
 - <title> → 文書のタイトル
 - → 段落
 - 開始タグ(<html>など)
 - 終了タグ(</html>など):/(スラッシュ記号)で区別
 - 開始タグ・終了タグで囲まれた内容を要素と呼んで、そのタ グの意味内容が適用される範囲を決定
 - タグに使う文字は必ず半角英数字を用いる
 - 全角日本語文字等は別の文字として認識されるため、HTML要素として解釈されない

HTMLのお約束(2)

- 開始タグ、終了タグは入れ子状になる
- 入れ子の状態がねじれた形にならないように注意

```
<html>
<head>
<title>基礎情報処理</title>
</head>
<body>
<h1>基礎情報処理を学ぶにあたって</h1>
簡単なWebページの作り方を演習します
</body>
</html>
```

主なタグ

<html> </html>	HTML文書であることを示す(文書 全体を囲む)
<head> </head>	ヘッダ(文書本文以外の情報を囲む)
<body></body>	文書本文
<title> </title>	文書のタイトル
<h1> </h1>	見出し(レベル1)
	h1以外に、h2~h6まである。
(終了タグは省略可能)	段落(paragraph)
<hr/> (終了タグ無し)	水平線
 と (終了タグ無し)	改行
 	太字
<pre><center> </center></pre>	中央寄せ 15

画像を挿入する

- imgタグを使用する:
 - src属性にファイル名を指定する
 - 注意:
 - Webページに使用するファイルの名前は必ず半角英数字のみを使用する
 - HTMLファイルと画像ファイルは同じフォルダの中に入れておく。

サーバへのアップロード

- パソコン上に保存したファイルは、個人の環境でのみ見えているだけなので、Webページとして公開するためには、サーバ上へアップロードする必要がある。
 - ファイルをローカルマシン(パソコン)から、サーバ へ送る
 - なお、サーバへアップロードしたものは特別な設定をしない限り、世界中に向けて公開されることとなるので、注意すること

WinSCPを使ったアップロード方法(1)

- ローカルマシンのファイルをサーバにアップ ロードするにはいくつかの方法があるが、ここでは、WinSCPというツールを使う
 - WinSCPは、サーバとのファイルのやり取りを暗号 化して行うため、パスワード等のやり取りが安全と 言われるツールである。
 - ※他には、FTPやファイル共有といった方法もある

WinSCPを使ったアップロード方法(2)

- 起動する。
 - 「すべてのプログラム」~WinSCP3~WinSCP





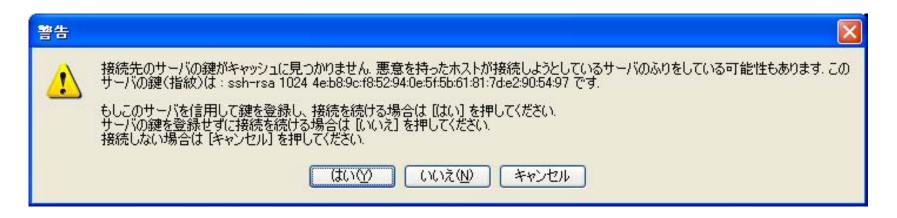
WinSCPを使ったアップロード方法(2)

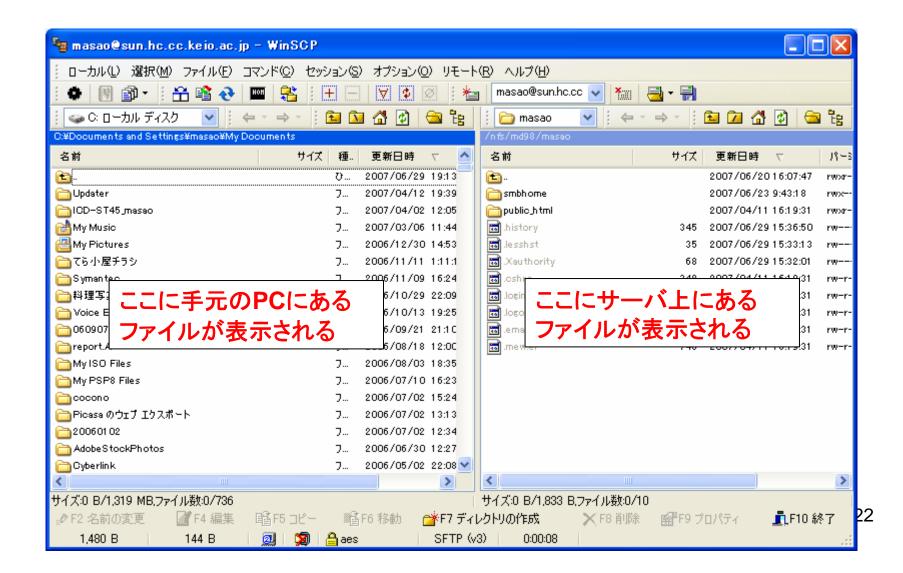
- •「ホスト名」、「ユーザ名」を入力
 - ホスト名: sun.hc.cc.keio.ac.jp
 - ユーザ名: 自分のアカウント名(fb079999)



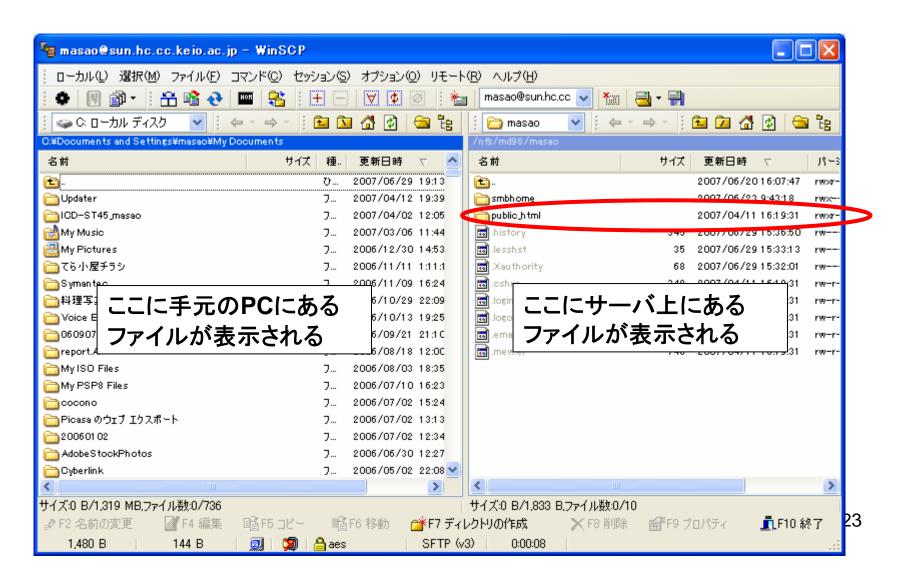
(最初にログインする時だけ)

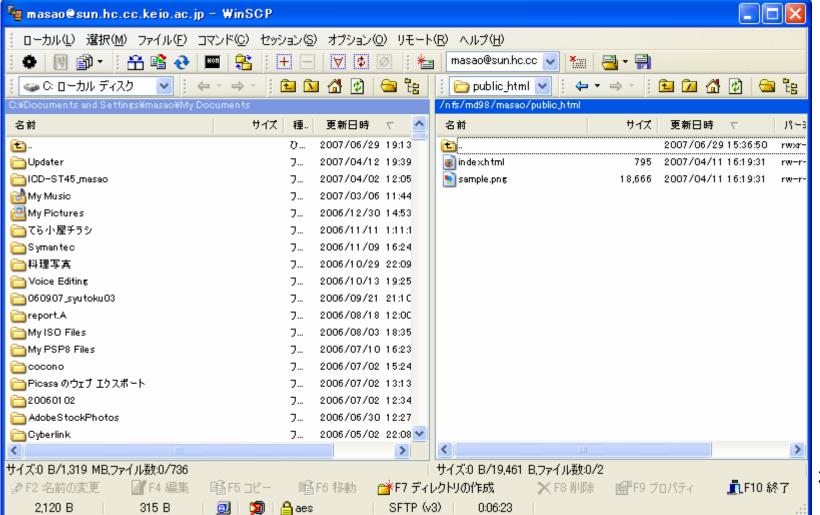
以下のメッセージが表示されたら、「はい(Y)」を選択する



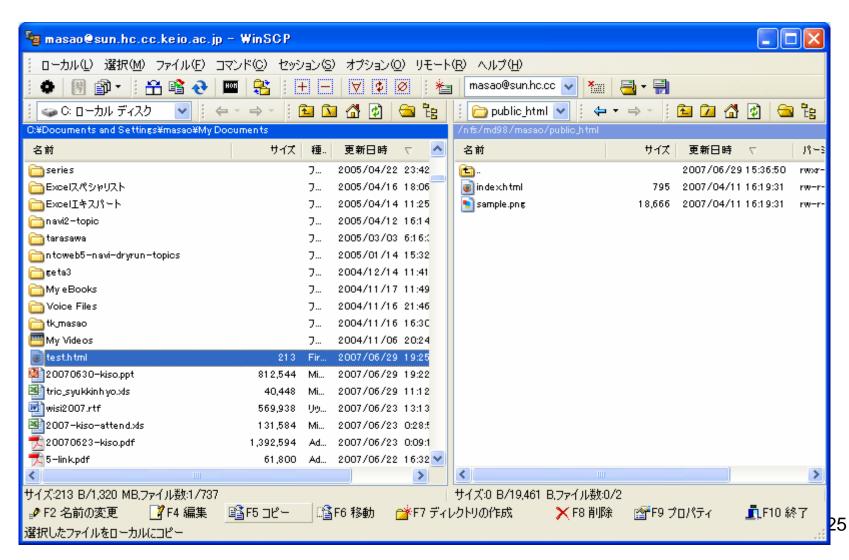


サーバ上のpublic_htmlをダブルクリックして 開く

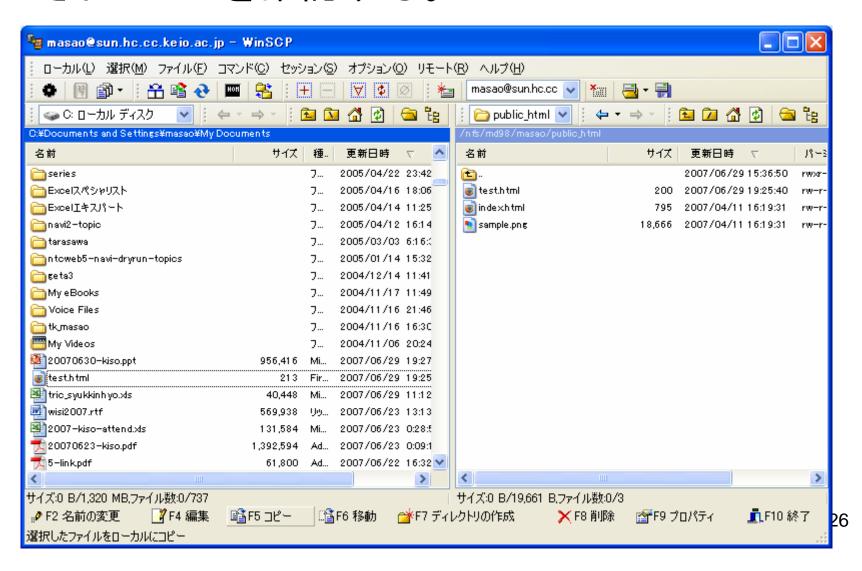




ローカルマシンの側にある test.html を選択して、「コピー」ボタンを押す。



 ファイル test.html がサーバ側にアップロード されたことを確認する。



公開されたページの確認

- (画像を挿入していたら、画像ファイルも同様に選択して、サーバ側にコピー)
- URLに直接アクセスして、公開できたか確認 してみよう
 - http://web.hc.keio.ac.jp/~アカウント名/test.html

まとめと次回予告

今日はWebページの作成の演習を 行いました。

- 次回(7月7日)は、Webページの作成(2)を 行います。
 - Webページを公開する課題を出します

本日の出席

- 授業担当者(高久)宛に、メールを送ってください:
 - 宛先は masao@nii.ac.jp
 - 件名(Subject)は [kiso-f 20070629] <u>学籍番号</u>
 - (上記の件名はすべて半角英数字にしてください)
- 内容:
 - 氏名
 - 学籍番号
 - 今日の授業の感想、要望